



像の鮮明化についての研究です。近年、AI（人工知能）の技術は急速に発達しています。特に文章や画像を生成する生成AIは身近なものになってきており、使った経験がある人もいるかと思います。これらの技術は今後さらに私たちの生活へ影響

病変が削除されたり、正確な状態が把握できなくなります。そこで、こういった性質を抑制するため、出力の際は画像データと共にCT装置が収集した患者の身体情報をAIに組み込みます。このような情報を追加で与えることで、患者の状態を保存したまま高品質な画像に変換できます。

現在は検証段階ですが、このAIが実用化されることにより、X線撮影のあるべきな形へと進化します。

、そんな興味
を追求して
、私の研究室
しいです。
うらに、その
わぬ方向で誰
立つことがあります
ません。

絶好の場所だと思いたいですが、漁業権や景観などを設置するにあたり発生する具体的な問題はありますか。（ペネーム・太田さん）

〔回答〕関係地域との周辺を利用する漁業者との合意形成、景観や生態系・自然環境への配慮は大切な問題で、建設・運転計画を丹念に進めなければ解決が必要で、国が電事業者を選定する際の評価指標にもなって

久保弘前 お答私 が建りますが増加率がますます

田 健准教授
大学地域戦略研究
◆ ◆ ◆
が「なして？」に
えました！
が、再生可能エネ
ルギー導入量の着実な
進展を目標として、関係者
の力を発揮してまいります。

X線量減らし鮮明に

探究心旺盛な小中高生の皆さんに向けて、弘前大学の先生たちのユニークな研究を紹介するこの連載。今回は「AIを用いたCT画像」と題して、AIを医療の領域で生かす研究を行っているのが、弘前大学の尾崎翔

るだい探偵

((34))

像の画質改善を行っていきます。CTとは、病気の発見や診断をするための医療装置であり、X線と呼ばれる放射線を当てて得られた情報をもとに体内を画像化します。

A man is seated at a desk in an office, facing a computer monitor. He is wearing a light-colored shirt and dark trousers. On the desk, there is a keyboard, a mouse, and some papers. The computer monitor shows a dark screen with several small windows or icons. To the right of the monitor, there is a vertical text overlay in Japanese characters: "AI開発によるAI開発".

鮮明で正確なCT画像を速く得られます。これは患者の負担が少なくなることはもちろん、診断が効率化され、医師が患者に向き合う時間が増加にもつながります。

第34回の先生
尾崎翔助教
【太学院理工学研究科
／医用情報科学研究室】
これまでの記事のバッ
クナンバーもご覧くだ
さい。下の「次元コード」
はからだの、日々の

（担当・弘前大学研究科
・イノベーション推進
機構、「ライター」・人文
社会科学部4年 索藤
聖葉）

プログラミングによるA-開発

第34回の先生

日です。お楽しみに。

当
コ
ー
ナ
ー
に
届
い
た
質
問
に
回
答
し
ま
す

いえます。その他にも例えれば、発電所から電力消費地へあらべる

「回答」関係地域と
その周辺を利用する漁
業者について述べる。
私が「なして？」に
お答えしました！

私が「なして？」に
お答えしました！

「回答」 関係地域とその周辺を利用する漁業者との合意形成、観や生態系・自然環境への配慮は大切な問題で、建設・運転計画を円滑に進めるためには解決が必要で、国が発電事業者を選定する際の評価指標にもなって

A portrait photograph of Kuniyuki Kubota, a middle-aged man with short dark hair and glasses, wearing a light-colored shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression. To his left is a vertical column of Japanese text, and to his right is another vertical column.

解決が必要で、国が登電事業者を選定する際の評価指標にもなって

弘前大学地域戦略研究
所
久保田 健准教授

※この画像は、当該ページに限って陸奥新報の記事利用を許諾したものです。

転載ならびにこのページへのリンクは固くお断りします。令和6年9月2日 陸奥新報掲載